

同じぶぶんをもつ かん字(2)
うれしいことば
スイミー(1)



きょうがしよ
59~64
ページ

1 ゆび書き
書きじゆんを見て
ゆびで書こう。

2 なぞり書き
えんぴつで
なぞろう。

3 うつし書き
手本の 字を
見て 書こう。

妹 いもうと

妹 上より長く

妹 女

妹 妹 妹 妹 妹 妹 妹 妹

妹の本をかりる。妹とでかける。

まめぢしき
女のきようだ
いで、わかい
(未)人のいみ
で、「いも」や
「妹」のこと。



8 かく

線 せん

線 白と水を書く

線 么

線 へ

線 線 線 線 線 線 線 線 線 線 線 線 線 線 線 線

ほそい線をひく。線路がつづく。

まめぢしき
ほそく長い糸
糸で、「せん」の
こと。



15 かく

汽 き

汽 そって、はねる

汽 シ

汽 シ

汽 汽 汽 汽 汽 汽 汽 汽

汽車がはしる。汽笛をならす。

まめぢしき
水(シ)といき
(気)で、いき
のきうに 出て
くる「ゆ」の
こと。



7 かく

海 うみ

海 はねる

海 シ

海 シ

海 海 海 海 海 海 海 海 海 海

青い海が広がる。海でおよぐ。

まめぢしき
くらい(每)水
(シ)のいみで
ぶかい「うみ」
のこと。



9 かく

のすうずの「シ」は、とくに気をつけて書きましよう。

は、まぢがえやすいかん字。



1 2 3 4 5 広

ひろい・ひろまる
ひろめる・ひろがる
ひろげる

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 魚

さかな

1 2 3 4 5 6 7 8 歩

あるく

1 2 3 4 5 6 回

かい

1 2 3 4 5 広広広広広

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 広

広い海をながめる。へやが広い。

まめちしぎ
やね(厂)がひ
るがった(△)
へやのいみて、
「ひろい」だ。

5 かく



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 魚魚魚魚魚魚魚魚魚魚魚

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 魚

小さな魚がおよぐ。魚つりをする。

まめちしぎ
「さかな」の形
からてきた字。

11 かく



1 2 3 4 5 6 7 8 歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩歩

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 歩

森の中を歩く。ゆっくり歩く。

まめちしぎ
かわるがわる
ふみだす足の
ようすからて
きた字。

8 かく



1 2 3 4 5 6 回回回回回回回

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 回

かん字を二回書く。回数を数える。

まめちしぎ
「かいまわると
おぼえましよう。

6 かく



は、まちがえやすいかん字。

教 ^{1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11}
おしえる
きょう

岩 ^{1 2 3 4 5 6 7 8}
いわ

元 ^{1 2 3 4}
げん

前 ^{1 2 3 4 5 6 7 8 9}
まえ

■のすう字のところは、とくに気をつけて書きましょう。

| | | | | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 2 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 3 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 4 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 5 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 6 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 7 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 8 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 9 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 10 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |
| 11 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 | 教 |

みちを教える。教室をそうじする。

まめちしき
「文」を「文」と書かないようにしましよつ。

11 かく



| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 |
| 2 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 |
| 3 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 |
| 4 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 |
| 5 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 |
| 6 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 |
| 7 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 |
| 8 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 | 岩 |

大きな岩をくだく。岩山にのぼる。

まめちしき
山にある大きくてごつごつした石で、「いわ」のこと。

8 かく




| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 |
| 2 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 |
| 3 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 |
| 4 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 |

元氣にはしる。元氣な子ども。

まめちしき
「ル」の形に気をつけまじよつ。

4 かく




| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |
| 2 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |
| 3 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |
| 4 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |
| 5 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |
| 6 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |
| 7 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |
| 8 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |
| 9 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 | 前 |

名前を書く。みんなの前に立つ。

まめちしき
「ト」「ガ」「サ」にならぬように「リ」に書きまじよつ。

9 かく



8 あたらしいかん字

スイミー(2)
メモをとるとき



きょうかしょ 64~79 ページ

1 ゆび書き
書きじゆんを見て、ゆびて書こう。

2 なぞり書き
えんぴつでなぞろう。

3 うつし書き
手本の字を見て書こう。

★は、まだならっていないかん字。 ☆は、まだならっていない読み方。 書きじゆん 1 2 3 4 5

読み方が
あたらしい
かん字

68

中
ちゆう

水中
ちゆうちゆう
めがね

中
ちゆう
なか
い
え
の
中

69

生
はえる

草
くさ
が生
はえる

先生
せんせい
生ま
れる



室
しつ

室室室室室室室室室室

室
しつ
わすれないで

教室
きやうしつ
に入る
はい
。ほけん室
しつ
に行く
いく。



9 かく

まめちしき
いえ(ち)のお
くに入る(至)
いみて、へや
のなか。

考
かんがえる

考考考考考考

考
かんが
はねる

こたえを
かんが
考える。考
かんが
えを話
はな
す。



6 かく

まめちしき
五かく目は、右
から左に書き
まじよう。

知
しる

知知知知知知知知

知
しる
つき出さない

手がみで
し
知らせる。読
よ
み方を
かた
知る
しる。



8 かく

まめちしき
や(笑)のように
すばりと言
いあてる(ロ)い
みて、「しる」
こと。

光
ひかり

光光光光光光

光
ひかり
書きじゆんに
まげて、はねる

あかるい
ひかり
光がさす。ほしが
ひか
光る。



6 かく

まめちしき
人が、あたまに
火をのせた形
からてきた字。